

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



日本の製造業の中心地というイメージが強い愛知県にはもつた花の生産地としての顔五十年以上はわたり産品類日本一を誇ってきた。温暖な気候に加え流通の要地にあることが大きな要因になっている。



2020/11/18



この一年を象徴する出来事や言葉などが発表される季節となった。米タイム誌が選んだ今年の顔はウクライナのゼレンスキー大統領。今年はやほりという人か。ロシアによるウクライナ侵攻の一年であり、当初の劣勢にもひるまず戦い続けていく人である。英オックスフォード辞典の選んだ今年の言葉は「ゴブリン・モード」トルキンの「ホビット」の冒険に連想する人があるが、ヨーロッパの妖精や小鬼にほじみのない日本人にはゴブリンのような生活態度と言われてもピンとこない。

なんでも急積(橋)で気ままなやりた放題の生活やひるまいと意味するぞうだ。朝寝、朝酒、朝湯が大由きな小原左助さんみたいだがコロナ禍と関係があるらしい。コロナ禍と関連性があるらしい。



昔通生活に突っ入りなればならぬが、入骨を気にした生活は忘れられない。ゴブリン・モードにはそんなオックスも含まれてる。

